

うんま



第4回シリーズ各字紹介「安富祖区」

やぐらぬひや 豊年祭・組踊「矢蔵の比屋」

今後も、県内でも数少ない組踊「矢蔵の比屋」が、伝統芸能である文化遺産として後輩に継承され、安富祖区の更なる発展と、二才中の活躍が期待されます。

記事担当 山田 政幸

このような地域の伝統芸能保存継承活動が評価され、平成28年度沖縄県文化協会「団体賞」の受賞が、決定しました。

少子高齢化が進み後継者不足で、伝統芸能の継承が危惧される中、指導者と二才中の努力により、5年振りの見事な演舞で、拍手喝采で幕を閉じました。

組踊「矢蔵の比屋」の伝来は、明治40年（1907年）首里から来た、泉川氏なる人物から教わったと「村誌」に記されている。

去った11月13日、安富祖区公民館にて五穀豊穡を祈願し、豊年祭が開催されました。

雑踊14演目と組踊は、演者45人、地揺、裏方をあわせ総勢100人余りが関わる区の一大会ととして、古くから二才中（青年会・成人会）により、受け継がれてきました。

もくじ

- 決算認定 P 2
- 補正予算 P 4
- 条例否決 P 5
- 一般質問 P 6
- 議会の動き P 18
- 編集後記 P 18

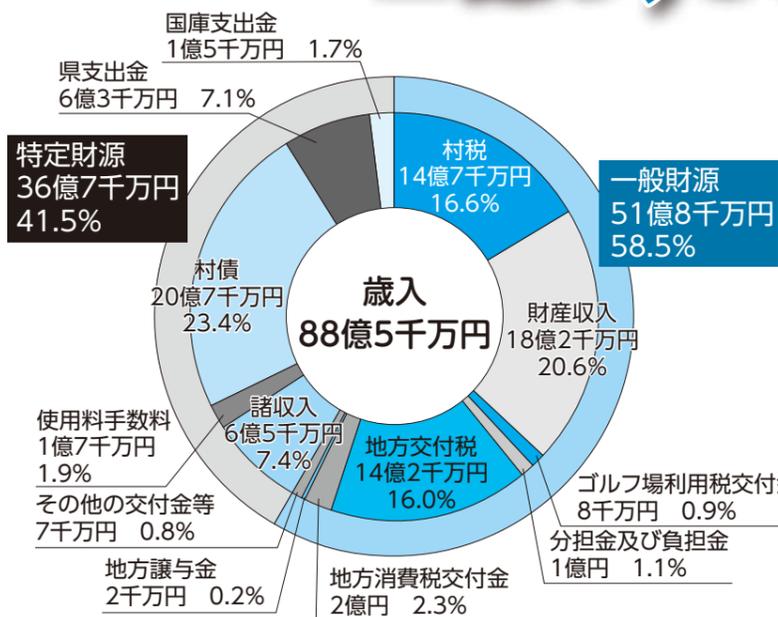
平成27年度一般会計決算「歳入・歳出」ともに減額 !!

黒字 2億9,595万1千円

【一般会計】

歳入決算額は88億5,000万2千円で、対前年度比1.4%の減、歳出決算額は85億2,219万6千円で、対前年度比1.5%の減となっています。
なお、実質収支額は2億9,595万1千円の黒字となっています。

歳入 収入済額は、前年度と比較して1億2,325万4千円の減、収入未済額は、前年度と比較して1,597万2千円の増、不納欠損額は前年度と比較して25万1千円の減となっています。



一般会計予算歳入内訳 (単位:千円)

村の貯金 48億8,895万1千円
村民一人当たり 477,665円



歳入に関する質疑

質 村税の不納欠損額、収入未済額 資産の差し押さえ等を随時実施、預金がある場合、生活に支障のない金額を差し押さえています。

質 公営住宅(村営住宅)使用料過年度収入

答 平成25年度の未納者は、平成27年度以前の未納が大半で、未納者は5名で、現在も請求を続けており、4名は退去している。

質 児童福祉施設(保育所)使用料の収入未済額

答 歳入調定額の確定後、227万8200円の減額補正をすべきところ

をしなかったため、収入未済が生じた。

収入済額1,993万6,380円に誤りはなく、確定の未済額は28万1,500円となります。

質 財産貸付収入の過年度収入の収入未済額

答 恩納酪農生産組合(宇加地区)の敷地貸付、恩納歯科跡(恩納地区)の建物使用料、リゾートホテル(瀬良垣地区)の敷地貸付が主で、2件は債務者が既に死亡しており、回収が厳しい。

委員意見

① 差し押さえや連帯保証人を付けるなど、法律上認められている手続きをしないと、今後同じようなことが起こりえる。ぜひ、検討して頂きたい。

② 現在も契約している方で、今後もしも支払う意思がなく、納付が滞るようであれば契約期間満了後に、契約を破棄してもよいのではないかと。

【特別会計】

【国民健康保険特別会計】

歳入決算額19億9,588万円、歳出決算額18億6,267万5千円、歳入歳出差引額1億3,320万5千円で、全額翌年度へ繰り越されます。

歳入・歳出の質疑

質 保険給付費の不用額

答 不用額8,460万3千円は、約1ヶ月分の不用額であり、多く見積もったため。

委員意見

赤字改善を図るには、特定検診受信率アップの努力が必要であり、がん検診を無料にするなど、疾病予防対策を検討して頂きたい。

【後期高齢者医療特別会計】

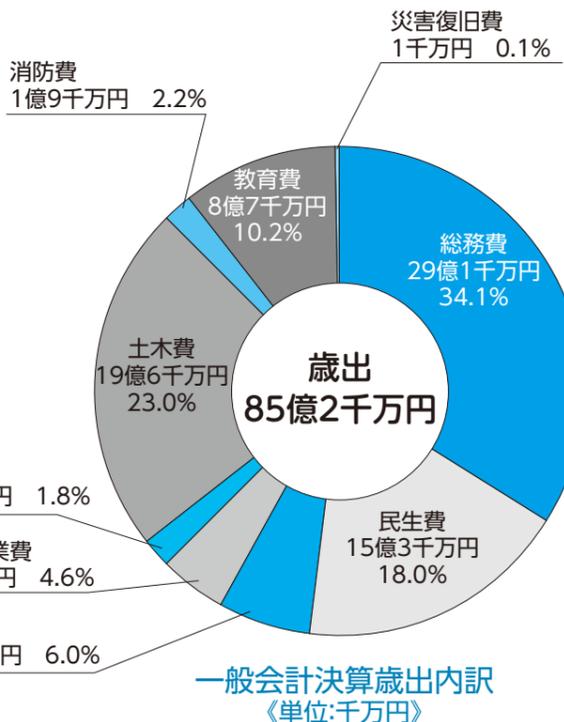
歳入決算額は8,779万2千円、歳出決算額は8,774万8千円で、実質収支額は44,000円となっています。

歳入 後期高齢者医療保険料が前年度比5.1%減の5,425万円、一般会計繰入金前年度比1.5%増の3,296万5千円となっています。

歳出 分担金及び負担金が、前年度比2.3%減の8,448万5千円となっています。

記事担当 平良 幸夫

※総務費には「議会費、公債費」も含まれています。



一般会計決算歳出内訳 (単位:千円)

歳出 支出済額は、前年度と比較して1億2,942万3千円の減となっています。

不用額は、前年度と比較して14万2千円の増で、執行率は2.7%上昇しています。

歳出に関する質疑

質 総務管理費中の一般管理費の負担金、補助及び交付金の不用額

答 マイナンバーカードの発行及び再発行数が、見込みよりも減少したためです。

村の借金 40億1,588万4千円
村民一人当たり 367,721円



【下水道事業特別会計】

歳入決算額は8億4,921万2千円、歳出決算額は8億2,265万3千円で、実質収支は1,850万9千円となっています。

【歳入】

県支出金が前年度比30.3%減の6億2,714万4千円、繰入金が前年度比1.6%減の9,244万9千円となっています。

【歳出】

下水道整備費の恩納第1地区農業集落排水事業は7億5,661万5千円の支出があり、国庫支出金5億3,824万6千円、県支出金8,889万8千円、地方債8,880万、一般財源4,067万1千円で実施されています。

【歳入・歳出の質疑】

【質】一般会計からの繰入金なしで運営しているよう、料金の見直しはないか。

【答】 今後、検討していきたい。

【補正予算】

【一般会計補正予算(第2号)】

4億9,122万3千円を追加し、総額を87億8,318万2千円とする。

【主な歳入増】

地方交付税1億3,893万円、県支出金9,717万6千円、繰越金2億4,595万1千円。

【水道事業会計】

【収益的収入及び支出】

収支差引額8,496万8千円となっています。

【資本的収入及び支出】

支出に対し、収入不足が生じたため、過年度分損益勘定留保資金1億1,759万9千円で補填した。

【剰余金処分】

繰越利益剰余金を4億8,978万9千円とする処分の内容となっています。

【主な歳出増】

総務費5億882万9千円、農林水産費5,215万8千円、土木費6,043万9千円。スクールソーシャルワーカーを2名体制へ、強化型パイプハウス3棟、平張ハウス3棟の整備。

【主な歳出減】

社会福祉費1億4,646万5千円。

【質】 博物館の有効活用

【答】 今後の有効活用に向けて、目的

【下水道事業特別会計】

変更も検討していく。1,850万8千円を追加し、総額を7億1,864万1千円とする。

【質】 平成27年度の接続率

【答】 山田地区の接続率は75%で11件の接続があった。

【水道事業会計】

予備費から220万円を充用し、弁護士訴訟費用に充てる。

【委員から決算審査対応への意見】

- ① 担当課長は、しっかりと説明資料を用意し、審査に望んでほしい。
- ② 今回の決算認定において重大な事務の誤りがあり、今後この様なことのないよう、職員全体で気を引き締めて事務に当たってほしい。
- ③ 委員会で指摘等のあった事項について、是非とも新年度予算編成に反映してほしい。

否 決

【提案理由】

定年退職者等の再任用について、地方公務員法(昭和25年法律第261号)の規定により、恩納村職員の再任用に関する条例を制定する必要がある。

【提案時質疑】

【質】 これまで、再任用の実績はないと聞いていますが、ここに来て、この条例を制定する意図は何か。条例を制定すると、今後、積極的に再任用を行うのか。

【答】 県の指導による提案であり、今後は、再任用は考えていません。若い人達から採用しようと、考えています。

【委員会質疑】

【質】 何故、今頃、条例を制定するのか。上位法である地方公務員法に、市町村に制定の義務が明文化されているのか。また、制定しない場合に、本村にペナルティーや不利益を被ることがあるか。

【答】 本会議での村長答弁にあったように、当面は再任用の計画はありません。何年間も条例を制定していない状態で、特にペナルティーはありません。県とのヒヤリングは、あくまでも

恩納村職員の再任用に関する条例の制定

指導です。

運用計画はないが、上位法である地方公務員法にも謳われていることから、将来的に制定の必要性を感じ、提案をしています。

【委員意見】

- ① 条例制定の提案をしながら、本会議の答弁は、大きい担保と受け止めている。また、本来、議案提出と同時に説明資料を準備すべきであり、不十分と感じられ、判断が厳しい。
- ② 法令に基づく条例制定なので構わないが、給与体系等の規定の根拠が不明確。また、村の条文中の条項にも不備を感じる。
- ③ 条例制定は県の指導だと思いが、村長は自ら「若い人の人材育成をする」と言っている、運用予定のない条例を何故、議会が承認なのか理解できない。
- ④ 議会は村民に対し説明責任もあり、時期早々ではないか。
- ⑤ 大事な条例を制定したのであれば、事前に議会に諮り、お互い十分に調整した後に、提案し審議するのが、本来の手順ではないか。
- ⑥ 村長の意向と、事務方との相違

が感じられ、委員会として判断に悩みます。我々、委員会は村長の意向を優先したい。

⑥ 制定義務やペナルティー等もない、運用意思もなければ、制定の必要はない。

例制定。

もっと精査し、提案して欲しいので、原案に反対する。

② 臨時職員、嘱託職員等が採用されている中で、再任用した場合、この方々の雇用に対する影響の論議が不十分なままに提案されていると感じ、議論を深めた上で、議会に提案すべきなので、原案に反対する。

本会議採決

賛成： 2
反対： 12

【本会議討論】

【賛成】

定年60歳で、年金は65歳から、そういう情勢もあり、そんな中で取って、否決する根拠はないと感じ、原案に賛成です。

【反対】

① 雇用と年金を確実に接続するため、無収入期間が発生しないようにすることは反対ではない。法や、それに係る規程を設けなければいけないのに、単に県から指導で条

【条例関係】

議案第56号 可決

恩納村附属機関設置条例の一部を改正する条例
恩納村心身障害児適性就学指導委員会を恩納村教育支援委員会に改める。

議案第57号 否決

(賛成2人・反対12人)

恩納村職員の再任用に関する条例の制定について
定年退職者等の再任用について、条例を制定する。

一般質問

Onna Village Assembly
第6回恩納村議会定例会 平成28年9月20～21日

今回の質問項目

(●は今回掲載された質問です)

| | |
|---|---|
| 宮崎 豊 議員 電話966-2458 P-7 <input type="checkbox"/> 池袋サンシャイン沖縄物産展 <input type="checkbox"/> 葬祭場の待合所 <input type="checkbox"/> レタス産地化の可能性 <input type="checkbox"/> 国道沿いの雑草 <input type="checkbox"/> LGBT（性的少数者）恩納村の取り組み <input type="checkbox"/> モズクや珊瑚等、漁業関係の現状 <input type="checkbox"/> 恩納漁港浚渫工事 | 又吉 貢 議員 電話964-2179 P-11 <input type="checkbox"/> 旧ユースホテル跡地 |
| 又吉 薫 議員 電話966-2911 P-8 <input type="checkbox"/> 再編交付金についての考え方と今後の対応を問う <input type="checkbox"/> 決算内容やその他の財政指標から見た恩納村の財政運営 | 平良 幸夫 議員 電話966-2974 P-12 <input type="checkbox"/> 農業振興 <input type="checkbox"/> 沖縄鉄軌道計画 |
| 山城 良一 議員 電話965-5513 P-9 <input type="checkbox"/> むら興し協議会の運営 <input type="checkbox"/> 団体補助金制度 <input type="checkbox"/> 職員採用 | 大城 保 議員 電話964-3841 P-13 <input type="checkbox"/> シンカプロジェクト <input type="checkbox"/> 農業用水の整備 |
| 佐渡山 明 議員 電話966-2443 P-10 <input type="checkbox"/> 本村の「人口ビジョン」を伺う <input type="checkbox"/> 村の「子育て支援事業」を伺う | 吉山 盛次郎 議員 電話965-0669 P-14 <input type="checkbox"/> 地方創生人材支援制度の活用 <input type="checkbox"/> シルバー人材センター設立及びシルバー人材の活用 <input type="checkbox"/> 平成27年度「主要施策の成果説明書」及び事務事業の点検及び評価報告書 |
| | 喜納 正誠 議員 電話964-2580 ※掲載なし <input checked="" type="checkbox"/> 観光振興 <input checked="" type="checkbox"/> 公民館建設 |

議会だよりに掲載されている一般質問の内容は、会議録に基づいて各議員が1,100字以内にまとめ、議会広報委員会が会議録で最終確認したものを掲載しております。

議会会議録は議会事務局、各字公民館でご覧いただけます。
また、村ホームページ(会議録)からも検索できます。

平成18年3月31日に発刊いたしました「恩納村議会史」ですが、各公民館等の主要箇所へは配布済みですが、幾らか在庫がございます。

「是非、自宅で保管したい。県外に住まわれている村出身者へ贈呈したい。恩納村の議会の歴史を勉強したい。」等の理由で必要な方がございましたら、議会事務局へお問い合わせください。

◆◆◆ 宮崎 豊 議員 ◆◆◆



池袋サンシャイン沖縄物産展

質 2018年、10回目を迎えます。

答 記念事業は、計画しているか。

質 これまでの実績を踏まえ、村観光協会と漁業協同組合、農協、商工会、県やコンベンションビューローと、拡大展開に向けて取り組んで参りたい。

葬祭場の待合所

質 恩納村葬祭場は焼香待ちで、夏場の炎天下、また、突然の雨天、雨等の際には、大変な思いをされていると思います。何か対策はできないか。

答 村民課長 金城 尚子
葬祭ピロティを表に延ばすと、

レタス産地化の可能性

質 瀬良垣区の圃場において実験栽培、その成果をお聞かせください。

答 農林水産課長 佐渡山 安正

質 上々の出来だと言っていて良いと思います。川上村と変わらないような良質なレタスを、収穫することができました。

質 今年の計画は。

答 農林水産課長 佐渡山 安正
約8農家、その農家の方々に苗を提供して、試験栽培をして頂こうと思っています。

国道沿いの雑草

質 綺麗な観光地、安全な恩納村にするためにも、今一度、踏み込んだ除草対策はできないか。

答 農林水産課長 宮平 寛

沿道等除草対策委員会の開催、村内現地踏査、琉球大学農学部准教授による除草対策に関する勉強会を、現在まで実施しているところ。10月には、国道事務所と意見交換会を開催する。

観光振興や環境づくり、安全面においても長年の懸案事項であることから、国や県への除草要請だけでなく、これまでの除草に加えて植栽帯の舗装、地域と一体的に管理できるシステムづくり等に取り組んでいる。

LGBT(性的少数者)恩納村の取り組み

質 村としても何らかの考えや計画が必要ではないか。

答 農林水産課長 宮平 寛

全国的に見ましても、LGBT(性的少数者)の多様な生き方のできる社会づくりを、呼びかける運動は広がりつつあります。本村においても、どのような形で支援できるのか、関係する課と協議を行いたい。

全ての性的少数者の人権が尊重され、多様性が需要できるリゾート地になっていかなければならない。

恩納漁港浚渫工事

「恩納村観光振興計画」に盛り込んでいけたらと考えている。

質 村長の考えを、お聞きしたい。

答 恩納村長 長浜 善巳
村民に啓発、啓蒙活動等をしていきたい。また、理解も得ながら、条例の整備も進めていきたい。恩納村は、御持て成しの心で迎えますという形で、やっていこうと思っております。

質 浚渫工事で、海ブドウ養殖、モズクの育成の取水への影響、対策。

答 農林水産課長 佐渡山 安正
現況の航路に、今、海ブドウ用の取水管が埋設されており、取水管を移設する対策をとっております。

質 工事後、取水口を当初あった場所より、後200メートル沖に出せると、濁り水が出た時でも、綺麗な水が取水できるという話がありました。

答 農林水産課長 佐渡山 安正
組合の方から一応、話としては伺っております。正式な形で要請等があれば、我々としても前向きに検討していきたい。

◆◆◆ 又吉 薫 議員 ◆◆◆



再編交付金についての考え方と今後の対応を問う

質 恩納村が、再編交付金の交付団体指定の対象となった根拠は何か。

答 企画課長 山城 雅人

在日米軍の負担を軽減するため、整理縮小に向けた再編実施のためキャンプ・ハンセンでの陸上自衛隊共同使用受け入れに伴い指定。

質 駐留軍の再編の円滑な実施に関する特別措置で、具体的に恩納村で何を受け入れたか。

答 企画課長 山城 雅人

陸上自衛隊による爆破訓練の受け入れ。

質 交付金活用の執行額、事業内

容、事業効果について。

答 企画課長 山城 雅人

総額3億7,400万8千円、健康づくり、農道整備、防犯カメラ設置等、12事業を実施、国、県の通常メニューで採択の厳しい事業を実施し、政策課題の解決が図られた。

質 再編交付金の恒久制度への改正を、防衛省に働きかけるとしています。その交渉経過と可能性等について。

答 村長 長浜 善巳

現時点で防衛局から正式な説明はありませんが、鋭意検討していくとの返事。

質 恩納村は、先人たちが生活の糧として活用。治山治水で、今でも活用しています。恒久制度となると永遠に演習場として使われず。

答 恩納区民は、複雑な思いがありますが、村長はどう考えるか。

答 村長 長浜 善巳

要請は、爆破処理。再編交付金に限った恒久制度を、お願いしている。

質 再編交付金制度を活用し、村民の幅広い意見を聞き、村民が期待し望む事業を行う考えがあるか。

答 村長 長浜 善巳

庁内会議で、議論できる仕組みを検討し、計画策定に生かす考えです。

質 再編交付金の助成対象事業は、多くのメニューがあります。採用、算定基準等、どうなっているのか。

答 企画課長 山城 雅人

交付金の算出は、装備訓練点数、施設整備点数等の加減点の合計で、交付額が定められる。

質 継続的な射撃訓練や爆破処理が行われ、火災も発生。住民生活の安定に、影響があります。

これについてどう考え、どう対応していくか。

答 村長 長浜 善巳

基地が、本村の振興開発で大きな阻害要因。防衛省へ騒音の軽減や山火事対策など働きかけます。

質 再編交付金を使う代わりに演習場、爆破処理場として提供していることについて、地域にどう説明していくか。

答 村長 長浜 善巳

再編交付金が決まった時に、議員、村民に説明します。

決算内容やその他の財政指標から見た恩納村の財政運営

質 最小の費用で最大の効果を上

げる、効率的な財政運営ができれば、具体的な事例を願います。

答 総務課長 新里 勝弘

文化情報センター、ICT教育整備事業等の補助メニューのない事業が交付金を活用し実施でき、財政負担の軽減、公共施設整備基金の積み立てに繋がっています。

質 村政運営も経営感覚でやるべき。

課税客体の適正把握や、村税収入の増加要因を分析した結果で、今後において財政基盤を安定させる政策として、何が必要か。

答 村長 長浜 善巳

定住、移住の促進や若い世代が住み易い村づくりにより、村民税や固定資産税の増収に繋がる。ふるさと納税、観光関係の特定収入も検討。

質 財務4表を分析した結果、新たに検討すべき事項がありますか。

答 総務課長 新里 勝弘

公共施設等総合管理計画と連動した予算編成、計画的な基金積み立てにより、費用の平準化が重要。補助金等の削減措置を、検討します。

◆◆◆ 山城 良一 議員 ◆◆◆



むら興し協議会の運営

質 事務委託料を外部に委託しているが、本来、団体の事務は団体において行うことが原則でありながら、平成27年度はNPO法人ふれあいネット、平成28年度は村観光協会へ180万円が支出されているが、補助事業の目的に相応しくないと思う。見直す必要があるのではないか。

事業の実効性を高めるためには、現在の事務局体制のほうが効率的である。設立以来からずっと、事務局いた。全く事務がないところに、補助金を出せますか。

答 商工観光課長 宮平 寛

指摘を含めまして、しっかり検証していきたい。

質 平成27年度事業で、サムスンジャケット購入代として、合計18万7,478円が支出されている。購入した目的。

答 商工観光課長 宮平 寛

役場に訪れる村民や観光客に、キャンプ地としての機運を高めること。

質 着用した方、人数を伺います。

答 商工観光課長 宮平 寛

副村長、商工観光課4名、村民課3名、また、むら興し協議会1名、NPO法人ふれあいネットONNA2名、観光協会設立準備室1名の計12名です。

質 着用した方たちだけで目的達成できたのか。

答 商工観光課長 宮平 寛

ピーアールということを考えますと、効果はあったものだと考えております。

提 総務財政文教委員会が、団体の補助金のチェックをしているうちに見つかったこと。

恩納村の観光をピーアールするとしたら、堂々と議会の同意を得て、もっとオープンにして

貰って、予算も組んで貰いたいというところがあります。

団体補助金制度

質 平成28年度の補助金チェックシートで、交付基準の的確性で、繰越金が補助しようとする額から判断して妥当ではないと、指摘しているにもかかわらず、何故補助金180万円が支出されているのか。

答 商工観光課長 宮平 寛

数年活動が弱いことから繰越金が多い状況にあり、反省するところ。事業活動の強化を図る必要があります。

質 会計責任者が職員、団体の会長が村長、予算を組む村長が、補助金の申請決定、実績報告、確定、全部、村長が見ている。

答 団体の役員を、見直す必要があると思うが。

答 村長 長浜 善巳

活動が前年まで大変弱かったということは、反省している。効果的に、それぞれの予算を使いたいというところで、そのような状況になっている。

職員採用の要綱を。

答 総務課長 新里 勝弘

職員採用は、競争試験による。面接時に立ち会った役職、人数、総務課長 新里 勝弘

委員長に副村長、委員に総務課長、学校教育課長。

質 決定の責任者は、誰なのか。

答 総務課長 新里 勝弘

村長が、決定する。

質 係長が、立ち会うことはありますか。

答 総務課長 新里 勝弘

以前は、試験官に係長が村長から指名されたことはございます。

質 一次試験に落ちても、それが通ることがありますか。

答 総務課長 新里 勝弘

面接員の3名のうち、係長が指名されたことはございます。

質 一次試験に落ちても、それが通ることがありますか。

答 総務課長 新里 勝弘

職員採用

一次試験、二次試験を通じて、採用される。

答 総務課長 新里 勝弘

◆◆◆ 佐渡山 明 議員 ◆◆◆



◆◆◆ 本村の「人口ビジョン」を伺う ◆◆◆

質 村の出生率は1.63人で、沖縄県最下位、要因を伺います。

答 企画課長 山城 雅人

観光関連に従事する単身者が多く流入していることが考えられます。出生率を上げるには若い世代、妊娠、出産子育てに希望が持てる施策が必要と考えています。

質 村では平成42年までに、出生率を2.1人まで上昇させる目標を、述べております。どのような施策を考えようでしょうか。

答 村長 長浜 善巳

国からの目標値が示され、設定しております。施策は多くの分野に及びます。具体的な施策を実施していく。

質 出生率を上げるためには、安定した雇用の創出、結婚を叶える支援、妊娠や子育て環境の充実等の複合的な問題を、解決しなければなりません。

質 50歳になった時点で、一度も結婚したことのない恩納村の男性は、百人のうち37人が未婚であり、未婚率を下げる施策が重要であります。

答 企画課長 山城 雅人

未婚率を下げるのは、大変重要だと考えています。婚活イベント等の周知や民間婚活事業者とのパイプ的な役割、行政ができればと考えています。

◆◆◆ 村の「子育て支援事業」を伺う ◆◆◆

質 村総合戦略、妊娠支援を謳っておりますが、どのような支援でしょうか。

答 保健福祉課長 長浜 保治

妊婦に対する14回分の健診費

用を、村が全額負担しております。

質 隣町では、一般不妊治療15万円、特定不妊治療15万円、検査費6万円、助成開始から5年間実施しております。妊娠支援、踏み込んだ支援が必要ですか。

答 来年度からの給食費支援事業、内容を伺います。

答 学校教育課長 石川 司

第3子以降、給食費免除の案を作成中です。

質 全児童生徒に対して1/3支援は、検討なさらなかったのか。

答 学校教育課長 石川 司

給食費の1/3ということは、ケースとしては勘案しませんでした。

質 隣村では、1/3の補助からスタートし、来年度、第3子の無償化を検討している。隣町では来年度、完全無償化に向け検討中と伺いました。

答 学校教育課長 石川 司

2人までの家族構成率は高い、第3子となると構成率が下がる。その下がったところを、支援しているかと考えております。

質 村未熟塾、これまでの事業評価を伺います。

答 学校教育課長 石川 司

高校受験を控えた中学3年生を対象に、9月から3月の期間、指導は名桜大学の学生に依頼しております。昨年は、合格率100%でありました。

質 去年、こども議会で、「二年間、学習塾支援を行って欲しい。」という質問がございました。

子育て家庭では、親心と致しまして、自分の子供にはより良い教育の機会を与えてあげたい。現在の恩納村、受験を控えた高校生の一部は、村内に塾がないため通うことができません。

答 村長、公約の1番は、教育子育て支援でした。答弁を求めます。

答 村長 長浜 善巳

次世代を担う子供たち、私も今後、一緒になって考えたいと思っております。

提 結婚、出産、妊娠、子育て支援と多くの質問をしたが、どの質問も恩納村における未来への投資です。

是非、人への投資、未来への投資を実施して頂きたい。

◆◆◆ 又吉 貢 議員 ◆◆◆



◆◆◆ 旧ユースホテル跡地 ◆◆◆

質 平成17年に策定された「山田基本構想、基本計画」の中に、山田区が50年先を見据えて取り組む、理想のふるさとを実現するための手引きとなっております。その中で真栄田岬からユース

跡地、イユニーバンタ、久良波海岸への遊歩道促進、周囲の地域とともに整備していこうと明記されております。

8月29日に、山田区旧ユースホテル跡地活用推進委員会が発足されており、その中では具体的な検討も始まっています。

答 総務課長 新里 勝弘

それで、次の4点について質問します。建物の所有者と、土地所有者との契約内容、現在、ダイビングショップが使用しておりますので、その内容を細かく教えていただきたい。

質 賃貸借物件としまして、1,155平米、1,400平米、合計2,555平米で、平成27年度に契約を交わし、3年契約で平成30年3月31日までの契約となっております。

質 ダイビングショップとの跡地利用の問題は、何かありますか。金額も教えてもらえますか。

答 総務課長 新里 勝弘

賃借料は、年間68,024円、跡地利用する場合には、契約更新の3ヶ月前までに、相手方から申し出るようになっておりますので、村

有地を活用するということが決定するのであれば、その以前に利用している方と、調整も必要と考えております。

質 村当局の利用計画があるか、ないのか。ない場合、山田区からの要望があれば、それをどう対応していくのか。

答 企画課長 山城 雅人

村としては、現時点での同地域での整備構想などはございません。今回の計画につきましては他の事業と同様、山田区民の合意形成が一番大切なことと考えております。

質 区が活用した場合に、老朽化した建物の解体撤去などは。

答 総務課長 新里 勝弘

解体撤去、更地化につきましては、現在、使用している業者が行うことと認識しております。

質 周辺の村有地との一体的な土地利用計画も、山田のほうではあります。法的なことも含めて、どうなっているのか。

答 企画課長 山城 雅人

村有地には、保安林の区域に指定されており、沖縄県との保安林解除申請までの手続きを終えた

あとに、村有地の利用検討になるということですが。

質 これから山田区推進委員会もそれに向けて進んでいくと思われれます。最後に、村長に三言だけお聞きします。

山田区がそれに向けて纏まった場合、村当局もいろいろ手伝いをお願いします。

答 村長 長浜 善巳

私も、山田区の合意形成が一番大切なことと考えております。これからは、しっかりと区のほうで議論して頂きたいと思っております。



旧ユースホテル跡地の現状

◆◆◆◆◆
平良 幸夫 議員
◆◆◆◆◆



をとらないとの評価を受けました。

質 課題もあつたと思いますが。
答 農林水産課長 佐渡山 安正
我々が当初、想定もしていなかったシロガシラ、いわゆる有害鳥獣の被害があつた。

あと一点、土壌改良が、今後、大きな課題になってくるのかなと考えています。

質 今後、どのように推進していくのか。
答 農林水産課長 佐渡山 安正
今後も川上村と連携を図りながら、試験栽培を行って参りたいと思つております。

大きな目標としては、再来年ぐらゐに本格的に農家へ普及していきたいと考えている。

今年から8農家の方々に、試験栽培を行つてもらふことにしています。

質 拠点産地認定されるに当たつて、メリットがありますか。
答 農林水産課長 佐渡山 安正
認定地区に指定された場合には、技術的課題の解決や各種補助事業の優先的導入、積極的な支援が受けられることになっていきます。

認定地区に指定された場合には、技術的課題の解決や各種補助事業の優先的導入、積極的な支援が受けられることになっていきます。

パッションフルーツ栽培においては、受粉にクロマルハナ蜂を導入して試験栽培も行つている。

今年、県の補助金を使い、天敵防除の試験を始めています。

質 認定後の現状は、どうなつているのか。
答 農林水産課長 佐渡山 安正
小菊に関しては、認定後から現在までに、面積は半分以下に落ち込んでおります。しかし、出荷量としては横ばい、反収としても伸びている。

ドラセナについては、認定後、生産者が減り続けており、出荷量、反収とも減少している状況。

パッションフルーツについては、出荷量、反収ともに増えております。

アテモヤについては、平成27年度において、前年度と比較すると約2倍の出荷量になっております。

質 本村はこれまで、村独自でどのような施策を講じてきたのか。
答 農林水産課長 佐渡山 安正
認定作物だけではなく、農業全体を振興する意味からも、補助等を全体的におこなつている。

特別栽培をすることによって、今回、生活協同組合のパルシステム

ム会員に対して、ネット販売を行うことができました。差別化を図る意味では、販売促進も含め栽培技術の確立、そういった部分を、今後とも支援していきたい。

◆◆◆◆◆
沖縄鉄軌道計画
◆◆◆◆◆

質 鉄軌道ルート内の村内通過について、県など関係機関に対してどのような働きかけをしたのか。
答 村長 長浜 善巳

恩納村は、県内でも有数の観光地で今後、ますます観光客の増大が見込まれます。

鉄軌道の導入、恩納村は是非とも必要だろうと思つております。

答 企画課長 山城 雅人
今のところ、直接内閣府や沖縄県への働きかけは行つていない。

質 ルートの決定に向けて、村を挙げて何らかの行動が必要ではないか。
答 村長 長浜 善巳
本村と致しまして、是非ともルートに選定されるよう、沖縄県へ働きかけていきたい。

宜野座村に於いての村単の支援事業。以前に村長も良い事例は取り上げていきたいという答弁をしておりました。村単の給付金の答弁を求めます。

答 村長 長浜 善巳
川上村からレタスの高度な技術を積極的に活用し、新規就農者の支援、キーとなる栽培農家を育てて、仕事づくり、定住化に向けて栽培農家を育てる手だてを関係課と調整をし、進めて参りたい。

◆◆◆◆◆
大城 保 議員
◆◆◆◆◆



◆◆◆◆◆
シンカプロジェクト
◆◆◆◆◆

質 恩納村において、若者定住と遊休地の解消、農業生産意欲の向上、地産地消の推進を目標に、シンカプロジェクトを計画され、レタスの試験栽培を行つている。

このレタスを、村内の飲食店に無料提供し、反応を見てみたいと、反応はどうだったのか。

答 農林水産課長 佐渡山 安正
10のホテルへ、レタスを提供致し、「色、形、香り、食感、食味」について「良い」、今後使用したいという結果が出ております。

質 過去7年の恩納村のキビの反

収81,000円。村の計画では、キビの5倍の生産量の見込みであると話していました。

試験栽培の結果、数値的に出ているのか。

答 農林水産課長 佐渡山 安正
10アール当たり約5,949キログラムを収穫、平均1キログラム当たり128円、約761,472円の生産高になります。

質 恩納村の28年の方向性で、栽培農家の確保とあります。

答 農林水産課長 佐渡山 安正
野菜栽培経験のある農信協の野菜部会を、中心に募集をかけた。

質 8農家に対しての試験栽培、初めての作物はリスクを背負います。シロガシラ、土壌改良、その辺のサポート、ケアは、どのようにしていくのか。

答 農林水産課長 佐渡山 安正
シロガシラを捕獲する箱穴を何カ所かに置いて、実験してみようと考へている。

堆肥と土壌改良材については、予算の範囲内で対応して参りたい。

質 今回、肥培管理は、職員で行つたと聞いています。職員が就農するわけではありません。

試験圃場においてレタス栽培をしたい若者を募集し、村単の支援事業で日々の管理をさせる。技術を学べば、即、就農と、就農率も増え、若者の定住にも繋がると思っています。

答 村単の支援事業はできないか。農林水産課長 佐渡山 安正
1、2年経験することで、直ぐレタス栽培ができるかと、私も思っています。学びたい方がいるのであれば、検討していきたい。

質 村長も川上村を訪れ現状、意見交換等からシンカプロジェクトに対する熱意を感じたと思えます。このレタス栽培を成功させる。まず一農家、成功事例をつつた方が早道じゃないかと思えます。

村単の支援事業で成功事例をつつて頂いて、仕事が生まれ、若者が来て、家庭を持って子供ができ、生活をする。それが村長のいう「まち・ひと・しごと創生戦略」の位置づけになるんじゃないか。

◆◆◆◆◆
農業用水の整備
◆◆◆◆◆

質 レタス栽培が本格化した場合、農業用水が必要である。

山田、塩屋、宇加地の畑灌事業が進んでません。今後、計画があるのか。

答 村長 長浜 善巳

畑灌事業の導入に向けた要望は3カ所。導入地区の地権者の合意形成が一番大事、地域の合意形成が図られれば村として、積極的に農業振興上、推進して参りたい。

議案等の審議結果一覧

平成28年第6回恩納村議会定例会(9月定例会)

会期:平成28年9月12日~23日

| 議案番号 | 件名 | 議案等の概要 | 結果 |
|--------|----------------------------------|---|--------------|
| 議案第56号 | 恩納村附属機関設置条例の一部を改正する条例について | 「恩納村心身障害児適正就学指導委員会」を「恩納村教育支援委員会」に改める。 | 原案可決(全会一致) |
| 議案第57号 | 恩納村職員の再任用に関する条例の制定について | 職員の再任用に関し、必要な事項について条例を新たに定める。 | 原案否決(賛2:反12) |
| 議案第58号 | 平成28年度恩納村一般会計補正予算(第2号)について | 補正前の額 82億9,195万9千円 補正額 4億9,122万3千円 予算総額 87億8,318万2千円 | 原案可決(全会一致) |
| 議案第59号 | 平成28年度恩納村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について | 補正前の額 19億3,333万6千円 補正額 △1,405万2千円 予算総額 19億1,928万4千円 | 原案可決(全会一致) |
| 議案第60号 | 平成28年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について | 補正前の額 8,874万3千円 補正額 22万2千円 予算総額 8,896万5千円 | 原案可決(全会一致) |
| 議案第61号 | 平成28年度恩納村下水道事業特別会計補正予算(第2号)について | 補正前の額 7億13万3千円 補正額 1,850万8千円 予算総額 7億1,864万1千円 | 原案可決(全会一致) |
| 議案第62号 | 平成28年度恩納村水道事業会計補正予算(第3号)について | 資本的収入 既決予定額 9,200万3千円 補正予定額 1,750万円 合計 1億950万3千円 資本的支出 既決予定額 2億6,676万8千円 補正予定額 4,300万円 合計 3億976万8千円 議会の議決を経なければ流用することのできない経費 既決予定額 4,673万1千円 補正予定額 35万3千円 合計 4,708万4千円 | 原案可決(全会一致) |
| 議案第63号 | 平成28年度恩納漁港整備工事請負契約について | 契約方法:指名競争入札(9社指名) 契約金額:1億4,364万円 契約相手方:座波建設(株)・(有)田仲建設建設工事共同企業体 | 原案可決(全会一致) |
| 議案第64号 | 谷茶前の浜駐車場及び石碑整備工事請負契約について | 契約方法:指名競争入札(8社指名) 契約金額:5,054万4千円 契約相手方:(有)新里建設 | 原案可決(全会一致) |
| 議案第65号 | 恩納村立恩納幼稚園複合遊具等備品購入契約について | 契約方法:指名競争入札(6社指名) 契約金額:826万2千円 契約相手方:(株)沖縄工設 | 原案可決(全会一致) |
| 議案第66号 | 恩納村マイクロバス車両購入契約について | 契約方法:指名競争入札(3社指名) 契約金額:654万5,437円 契約相手方:沖縄ふそう自動車(株) | 原案可決(全会一致) |
| 認定第1号 | 平成27年度恩納村一般会計歳入歳出決算の認定について | 歳入決算額:88億5,000万2千円 歳出決算額:85億2,219万6千円 差し引き額:3億2,780万6千円 繰越財源:3,185万5千円(明許繰越) 実質収支:2億9,595万1千円 | 認定(全会一致) |

吉山盛次郎 議員



地方創生人材支援制度の活用

質 地方創生に積極的に取り組む村に対し、意欲と能力のある国家公務員、また、大学研究者、民間人材を、市町村長の補佐役として派遣し、地域に応じた処方箋づくりを支援する制度です。観光の村「恩納村」に特化した制度の運用、活用できないか。

答 企画課長 山城 雅人
本支援制度に限らず、全庁的な業務の中で必要に応じて、国や民間のアドバイザー等の制度を活用していきたい。

質 村長から、具体的に人材の採用ができるか。

答 村長 長浜 善巳

沖繩総合事務局から現在、企画課に通信跡地利用のアドバイザーということで来ております。今、職員がとっても刺激を受けているところがあります。

今後、農林水産、建設業、福祉も専門的なアドバイザーが、今後は必要になってくる。国、県から呼び寄せて、的確に配置していければと思います。

観光協会の事務局長をしております方は、これまで沖繩コンベンションビュローで勤めておりました。この人の力も借りながら、観光協会の新たな推進に向けて進めているところです。

DMOも今後、必要になってくる。人材支援制度を活用して、観光にも特化できる人と呼んで配置できればと考えています。

質 アドバイザーや、そういう派遣した人にしっかりと付いて、そのノウハウを習得できる、盗める、そういうシステムをつくって頂きたい。

答 村長 長浜 善巳
総合事務局に職員を派遣できないか、常々話している。今年、一

人の採用枠は、この派遣のための採用ということですが、今後も、採用していかうと考えているところがあります。

シルバー人材センター設立及びシルバー人材の活用

質 団塊世代が働く場所を確保するためには、やっぱり組織だったものが必要だと思う。

シルバー人材センターを設立及び人材の活用が、急務じゃないのか。

答 福祉健康課長 長浜 保治
センター設立を考えている個人や団体がいれば、支援を検討していきたい。

また、シルバー人材の活用は、村社会福祉協議会の意見を聞きながら、検討していきたい。

質 是非とも、その辺を予算の中で計画を立てて、何時やるということも聞きたい。

答 福祉健康課長 長浜 保治
平成29年度の予算編成に関して庁内で議論をし、なるべくそのような方向で解決できればと考えております。

平成27年度「主要施策の成果説明書」及び「事務事業の点検及び評価報告書」

質 事業内容に、指定管理者側と意思疎通を図ったとあるが、具体的に事業内容に沿った事務調整を、伺います。

答 社会教育課長 大城 保篤
平成26年度からアンケート、平成28年度からは月に一回ミーティングを、係と指定管理者の全スタッフを原則として、会議を開いております。

村体育施設苦情・要望内容覧、これも指定管理者スタッフが利用者やとりとして、全て日誌形式で記録され、毎月報告として上がっております。

質 赤間運動場の閉場時間延長は、可能か。

答 社会教育課長 大城 保篤
今年の8月から10月までは、従来20時というのを21時まで使用可能という状態にしています。

延長可能かということで、スタッフを含めて協議しないと即答する部分ではないので、ちょっと申し上げられません。

| 番号・受付日 | 件名 | 処理結果 |
|----------------------|--|----------------|
| 陳情第15号 平成28年8月12日 | 「幼稚園・就学前教育」義務教育化・無償化に関する陳情 (提出者 沖縄県教職員組合中頭支部執行委員長 嘉手苺 直) | 第6回定例会 資料配布 |
| 陳情第16号 平成28年8月12日 | 「労働安全衛生委員会」の設置を進め、学校労働環境の改善を求める陳情 (提出者 沖縄県教職員組合中頭支部執行委員長 嘉手苺 直) | 第6回定例会 資料配布 |
| 陳情第17号 平成28年8月30日 | 平成29年度理科教育設備整備費等補助金予算増額計上について (提出者 公益社団法人 日本理科教育振興協会会長 大久保昇) | 第6回定例会 資料配布 |
| 陳情第18号 平成28年9月5日 | 仲泊公民館建設に関する要請書 (提出者 仲泊公民館建設推進委員会 委員長 大城 哲夫 区長 大城 敦) | 総務財政文教委員会で継続審議 |

◆組合議会の報告

| 受付日付 | 事務組合 | 報告の内容 | 審議結果 |
|----------------|-----------------|--|----------------|
| 平成28年 7月6日 | 衛生組合 金武地区消防 | 同意第1号 監査委員の選任について 宜野座 安弘 | 原案可決 |
| | | 議案第10号 平成28年度金武地区消防衛生組合一般会計補正予算(第1号) 補正前の額7億2,515万4千円に1,983万1千円を追加し、総額を7億4,498万5千円とする。 | 原案可決 |
| | | 議案第11号 金武地区清掃センター補修工事工事請負契約の締結について | 原案可決 (全会一致) |
| 平成28年 7月26日 | 衛生組合 金武地区消防 | 議案第12号 平成28年度金武地区消防衛生組合一般会計補正予算(第2号) 補正前の額7億4,498万5千円に162万3千円を追加し、総額を7億4,660万8千円とする。 | 原案可決 (全会一致) |
| | | 議案第12号 平成28年度沖縄県介護保険広域連合一般会計補正予算(第1号) | 原案可決 |
| 平成28年 9月8日 | 広域連合 沖縄県介護保険 | 議案第13号 平成28年度沖縄県介護保険広域連合特別会計補正予算(第1号) | 原案可決 |
| | | 認定第1号 平成27年度沖縄県介護保険広域連合一般会計歳入歳出決算の認定について | 認定 |
| | | 認定第2号 平成27年度沖縄県介護保険広域連合特別会計歳入歳出決算の認定について | 認定 |

平成28年第8回12月定例会のご案内

12月定例会は、12月9日(金)からの16日(金)の会期予定です。

なお、一般質問は14日(水)、15日(木)を予定しております。

詳しくは、議会事務局(☎966-1199)までお問合せください。

みな様の傍聴を、お待ちしております。

恩納村議会議員一同

| 議案番号 | 件名 | 議案等の概要 | 結果 |
|--------|---------------------------------------|--|--------------|
| 認第2号 | 平成27年度恩納村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について | 歳入決算額：19億9,588万円 歳出決算額：18億6,267万5千円 実質収支：1億3,320万5千円 | 認定 (全会一致) |
| 認第3号 | 平成27年度恩納村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について | 歳入決算額：8,779万2千円 歳出決算額：8,774万8千円 実質収支：4万4千円(翌年度へ繰越) | 認定 (全会一致) |
| 認第4号 | 平成27年度恩納村下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について | 歳入決算額：8億4,921万2千円 歳出決算額：8億2,265万3千円 差引残額：2,655万9千円 繰越財源：805万円 実質収支：1,850万9千円 | 認定 (全会一致) |
| 認第5号 | 平成27年度恩納村水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について | 収益的収入：6億8,283万5千円 収益的支出：5億9,786万7千円 差引収益：8,496万8千円 資本的収入：1億2,600万円 資本的支出：2億4,359万9千円 差引残額：△1億1,759万9千円 翌年度繰越利益剰余金：4億8,978万9千円 | 認定 (全会一致) |
| 報第5号 | 平成27年度決算に基づく恩納村健全化判断比率及び資金不足比率の報告について | 健全化比率は全ての項目で、基準を下回り良好である。資金不足比率は計上されず、良好である。 | 報告 |
| 報第6号 | 平成27年度沖縄県町村土地開発公社事業報告及び決算報告について | 事業収益：6億6,643万1,977円 事業原価：6億2,137万2,677円 販売費及び一般管理費：2,901万9,079円 事業利益：1,604万221円 事業外収益：112万8,223円 事業外費用：119万円 当期利益：1,597万8,443円 | 報告 |
| 陳情第10号 | 嘆願書(導流堤補修願い)について | 字山田在マリブハウス名城氏から、西川河口部の導流堤の補修をしてほしい旨の陳情です。 | 報告 |

●請願及び陳情に関する取り扱い

| 番号・受付日 | 件名 | 処理結果 |
|----------------------|---|----------------|
| 陳情第8号 平成28年6月6日 | 自治体の犯罪被害者支援条例の制定への陳情 (提出者 名護市宇宇茂佐の森2-22-1パレス三ツ星212宮平昌哉) | 第6回定例会 資料配布 |
| 陳情第9号 平成28年7月8日 | 地元産品奨励及び地元企業優先使用について(要請) (提出者 恩納商工会 会長 當山憲一) | 第6回定例会 資料配布 |
| 陳情第10号 平成28年8月2日 | 嘆願書(導流堤補修願い) 山田在マリブハウス西側の西川(イリガー)の導流堤補修についての陳情 (提出者 恩納村字山田3086-1マリブハウス 名城 達臣) | 不採択 |
| 陳情第11号 平成28年8月12日 | 子どもの貧困対策にとりくみ、よりよい教育環境整備を求める陳情 スクールカウンセラー及びソーシャルケースワーカー等の全校配置、教職員の配置増、給食費の無償化、高校授業料の完全無償化など (提出者 沖縄県教職員組合中頭支部執行委員長 嘉手苺 直) | 第6回定例会 資料配布 |
| 陳情第12号 平成28年8月12日 | 学校における「集団フッ化物洗口導入」に反対する陳情 (提出者 沖縄県教職員組合中頭支部執行委員長 嘉手苺 直) | 第6回定例会 資料配布 |
| 陳情第13号 平成28年8月12日 | 「30人以下学級」早期完全実現と学習・特別支援員の増員に関する陳情 (提出者 沖縄県教職員組合中頭支部執行委員長 嘉手苺 直) | 第6回定例会 資料配布 |
| 陳情第14号 平成28年8月12日 | 過度な競争になっている「学力推進運動」を改め、子どもたちに豊かな教育を求める陳情 (提出者 沖縄県教職員組合中頭支部執行委員長 嘉手苺 直) | 第6回定例会 資料配布 |

議会の動き

8月

- 10日 第44回沖縄県介護保険広域連合会議会全員協議会・研修会
- 22日 総務財政文教委員会「所管事務調査・補助事業」
- 24日 第44回沖縄県介護保険広域連合議会議定例会 北部市町村議会議長会第2回理事会・定例総会(大宜味村・議長)

9月

- 7日 第6回9月定例会告示
- 9日 第6回9月定例会・議会運営委員会
- 12日 第6回9月定例会開会
- 17日 恩納村前兼久交流施設落成式・祝賀会(議長・各議員)
- 20日 第6回9月定例会本会議・一般質問(5名)
- 21日 第6回9月定例会本会議・一般質問(4名)
- 30日 北海道石狩市市制施行20周年記念式典・祝賀会(議長)

10月

- 12日 沖縄県町村議会議長会定例総会(自治会館・議長)
- 13日 沖縄県町村議会・町村議会議員事務局職員研修会交流会(糸満市)
- 14日 総務財政文教委員会「所管事務調査・補助事業」
- 17日 恩納村観光協会・恩納村興し協議会・恩納村商工会との意見交換会(議長・副議長・議員:コミュニティーセンター 中会議室)
- 18日 金武地区消防衛生組合議会議定例会
- 25日 平成28年度町村議会広報研修会(東京都:委員長・委員1名)

- 28日 世界のウチナーンチュ大会オープニングセレモニー(沖縄セルラースタジアム:議長)
- 29日 世界のウンナーンチュ大会・第2回美ら海花火大会(ムーンビーチ)

11月

- 2日 広報委員会「議会だより(広報うんな第130号)発行について」
- 3日 中部北環境施設組合議会議第70回議会運営委員会 渡久地政信氏生誕100年記念「渡久地ソング歌謡大会」~4日(鹿児島県大島郡龍郷町:議長)
- 4日 平成28年11月第65回中部北環境施設組合議会議定例会
- 8日 総務財政文教委員会「所管事務調査・補助事業」 町村議会議長会・全国大会~10日(東京都:議長)
- 9日 広報委員会「議会だより(広報うんな第130号)発行について」
- 10日 第7回臨時会告示
- 11日 第7回臨時会・議会運営委員会
- 13日 太田区創立70周年記念式典・祝賀会(議長)
- 14日 第7回臨時会全員協議会・本会議
- 16日 沖縄県町村議会議長会・広報研修会(自治会館:広報委員会)
- 18日 広報委員会「議会だより(広報うんな第130号)発行について」
- 21日 議会だより(広報うんな第130号)発行

編集後記

暑さ寒さも彼岸までと言いますが、今年は10月下旬まで30度を超す日々が続き、野菜の種まきや花卉栽培にも影響が出ましたが、11月に入り秋の気配を感じられる季節になりました。

さて、世界各国から7千人余りが参加し、世界のウチナーンチュ大会が10月26日から開催され、29日のウンナーンチュ大会でも盛大に歓迎することができました。

国籍と言葉の壁を越え「ウチナーンチュ」という共通点で心を通わせ、幾度なる困難を乗り越えてきた「ウチナーンチュ魂」の絆を深めあった5日間でした。

今後、次世代間の交流と、世界各地での更なる活躍が期待されます。

私たち議会も「ウチナーンチュ魂」で、村民の足下を見つめ、今、何が必要とされているかを考え、迅速に対応する議会活動に邁進していきたいと思えます。

編集長 外間 勝嘉

■発行:恩納村議会
住所:沖縄県国頭郡恩納村字恩納2451番地

■編集:議会広報委員会 電話(098)966-1199

メールアドレス:gikai@vill.onna.okinawa.jp